

《 コラム 》 Vol.42

海外生活 タイランド (その2) トイレ

今回は前回に続いてタイのお話です。

ノビサックを生産している指サックメーカー（工場）は、バンコクから約 70 km 北東へ行ったところの、サラブリというところになります。

工場は工業団地の中にあり、その工業団地の周りは…何もありません。のどかな田舎町です。

タイに赴任中はアユタヤという都市に住んでいたの、

工場までは車で通勤していました。

裏道を使えば片道約 40km の距離です。

その道中、ほとんどが田んぼ道。

信号はなんと、1つしかありませんでした！

田舎道を走っていると、稀に信号以外で車を止めなくてはならない場面に遭遇します。

その場面とは…家畜の大移動です。

餌場の移動のために牛の大群が道路をゆっくりと移動します。

牛の移動が収まるまではどうしようもありません。

尻尾を振る牛のお尻を目の前に、のろのろと安全運転。

あと、アヒルの大群も見かけます。

田んぼから田んぼへ、道路を渡って大移動。

なかなかの見ごたえです。

田んぼ道の景色は、田んぼと道路わきの電柱と電線くらいです。

その電線を見ていると、稀に小動物が電線の上を走っています。

その小動物とは…なんと、リスです。

田舎の風景には心が癒されます。

タイの田舎では、紙を置いていないトイレを多く見かけます。

トイレの下水管が細いので、紙を使うと詰まってしまうらしいです。

紙を使わない代わりに、水を使います。

大きな桶に水がためてあり、その水を大きめの柄杓ですくい取ってお尻をキレイにします。

このお尻をキレイにする作業、慣れないとちょっと抵抗があります。（水戸のコ

ウモンさまも驚きです！)
綺麗好きな人は、なかなかなじめないかもしれません。

田舎でもちょっと大き目のレストランですと、
水道ホースの先に付いている、お尻用の小さいシャワーヘッドでキレイにする
トイレがります。

柄杓の代わりにシャワーを使うので、片手で効率よくキレイにできます。

さながら手動のウォシュレットです。

タイにはウォシュレットで有名な TOTO の工場もあります。

もしかしたらタイのトイレからウォシュレットの発想が思いついたのかも？

「私のお尻も洗ってほしい…」昭和のテレビ CM が懐かしい今日この頃です。

トイレで苦い思い出話しがあります。

その日はタイから帰国する日でした。

早朝、工場近くの宿泊所から空港へ向かう途中、

小の方をもよおしてしまいました。

もよおしたときは高速道路に乗った後、時すでに遅し。

空港までパーキングエリアはありません。

運転手さんに「どこかトイレがあつたら止まって」と言って、

後は運を神様をお願いするしかない状況でした。（脂汗が噴き出るゼイ！）

途中、高速道路の料金所を通過したところで車が止まりました。

「トイレがあります！」と、運転手の声。

「どこに？」と聞いた運転手の指先は…なんと、道路の反対側！

それも高速道路の！

ここは道路を横断することに。

人生初！そして最後の高速道路横断です！

幸い早朝だったので、車の交通量は多くありませんでした。

そして意を決して高速道路横断！

無事に小の方を済ませることが出来ました。

めでたし、めでたし。

出張でタイに行くときはバンコクに宿泊することが多く、

工場へはバンコクから車で向かいます。

移動には1時間半くらいかかります。

帰りの工場からバンコクへ向かう際は、時間帯を気にします。

帰宅時間帯の交通渋滞があるからです。

特に金曜日の夕方の渋滞はハンパないです。（歩いた方が速いです。）

ですので、夕方の 4 時前に工場を出るようにしています。

バンコク市内の移動には鉄道が意外と便利です。

地下鉄「MRT」や主要道路上の高架を走る鉄道「BTS」があります。

<https://www.thailandtravel.or.jp/about/trafficbkk/>

因みに韓国の人気グループ「BTS」とは全く関係ありません。

話が長くなりますので、今回はこの辺で。